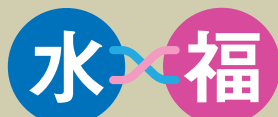


かながわ水産業福祉連携推進事業 マニュアルガイドブック 2026



Fisheries industry
×
Welfare business



神奈川県環境農政局農水産部水産課

認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

特定非営利活動法人 湘南 NPO サポートセンター



「水福連携（すいふく・れんけい）」とは…… 「水産業」と「福祉」の「連携」のことです。

現在、水産業では、新規就業者の減少や漁業者の高齢化などにより、全国で担い手不足が進行しています。他方、福祉では、支援を要する方（障がい者等）の雇用環境は厳しく、就労の機会も十分ではありません。こうした「水」・「福」双方の課題を解決するための方策のひとつとして「水福連携」があります。

水福連携とは、福祉の支援を要する方（障がい者等）を水産業（水産加工、漁業、養殖業など）の担い手に位置付けることで、水産業の「担い手不足の解消」と、福祉の「就労・雇用の機会の確保」を図るものです。

また、水福連携の推進は、「障がい者等の社会参加」＝「共生社会の実現」を促し、神奈川県が定める「ともに生きる社会かながわ憲章」の理念の実践にもつながります。

神奈川県では、令和5年度から、NPO 法人2団体と協働し、県内全域を対象にして「水福連携」を推進する取組を始め、水産業者と障がい者、高齢者（若年性認知症を含む。）、生活困窮者（ひきこもり等）のマッチングを支援しています。

この「マニュアル・ガイドブック」は、これまでの神奈川県での取組の成果を踏まえて作成したものであり、「水福連携」に関する基礎知識と進め方についての情報をわかりやすく記載しています。水産業者、福祉関係者、また水産業と福祉の懸け橋になりたいと考えている方を主な対象としていますので、水福連携について考え、推進する上での指針にさせていただきますと幸いです。

また、本書とは別に「事例集」も作成しています。水福連携の具体的な事例の詳細をわかりやすくまとめたものとなりますので、本書とあわせて、ぜひそちらもご覧ください。

ともに生きる社会かながわ憲章

- 一 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 一 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 一 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 一 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます

平成 28 年 10 月 14 日
神奈川県

ごあいさつ・マニュアルの使い方.....	2
ともに生きる社会かながわ憲章.....	3
神奈川県と水福連携.....	5
水福連携の仕組み.....	6
水福連携の作業事例.....	8
障がい特性と配慮のポイント.....	10
障がい者の就労形態の分類.....	12
水産事業者からのアプローチ方法（施設内就労）.....	14
水産事業者からのアプローチ方法（施設外就労）.....	16
マッチングまでの基本的な流れ.....	18
エントリーシートの例.....	19
水福連携を始めてみて.....	20
小田原.....	20
平塚.....	21
横須賀.....	22
葉山.....	23
神奈川県の水産業.....	24
窓口一覧.....	26

神奈川県と水福連携

神奈川県では、令和5年度から水福連携を推進する取組を行っています。

神奈川県では、県とNPO法人2団体が協働して水産業者と福祉事業所等から具体的なニーズをくみ取り、マッチングが見込まれる当事者に対しては、現場体験等の実施を通じてマッチング成立に向けた支援を行っています。

（これまで行ってきた取組の例）

- ・ 一般向け研修（水福連携の理解増進のための研修）
- ・ 水産業者向け研修（水産業者が福祉側の特性を理解するための研修）
- ・ コーディネーター育成研修（水産業・福祉の双方に詳しい人材の育成研修）
- ・ ジョブコーチ育成研修（福祉事業所の職員等が水産業の知識を学ぶ研修）
- ・ 現場体験（水福連携の具体的な体験型研修）
- ・ アドバイザー派遣（水産加工、障がい福祉等の専門家の無料派遣）
- ・ マッチングの場づくり（水産と福祉が出会う機会の創出）
- ・ 研究会の開催（水福連携の当事者、行政等が一堂に会した意見交換、事例研究の場）

※ 詳細な事業内容や実績などについては、県やNPO法人のウェブサイト（26ページ参照）に掲載しています。

神奈川県の水福連携では、水産業に関する様々な作業が行われています。

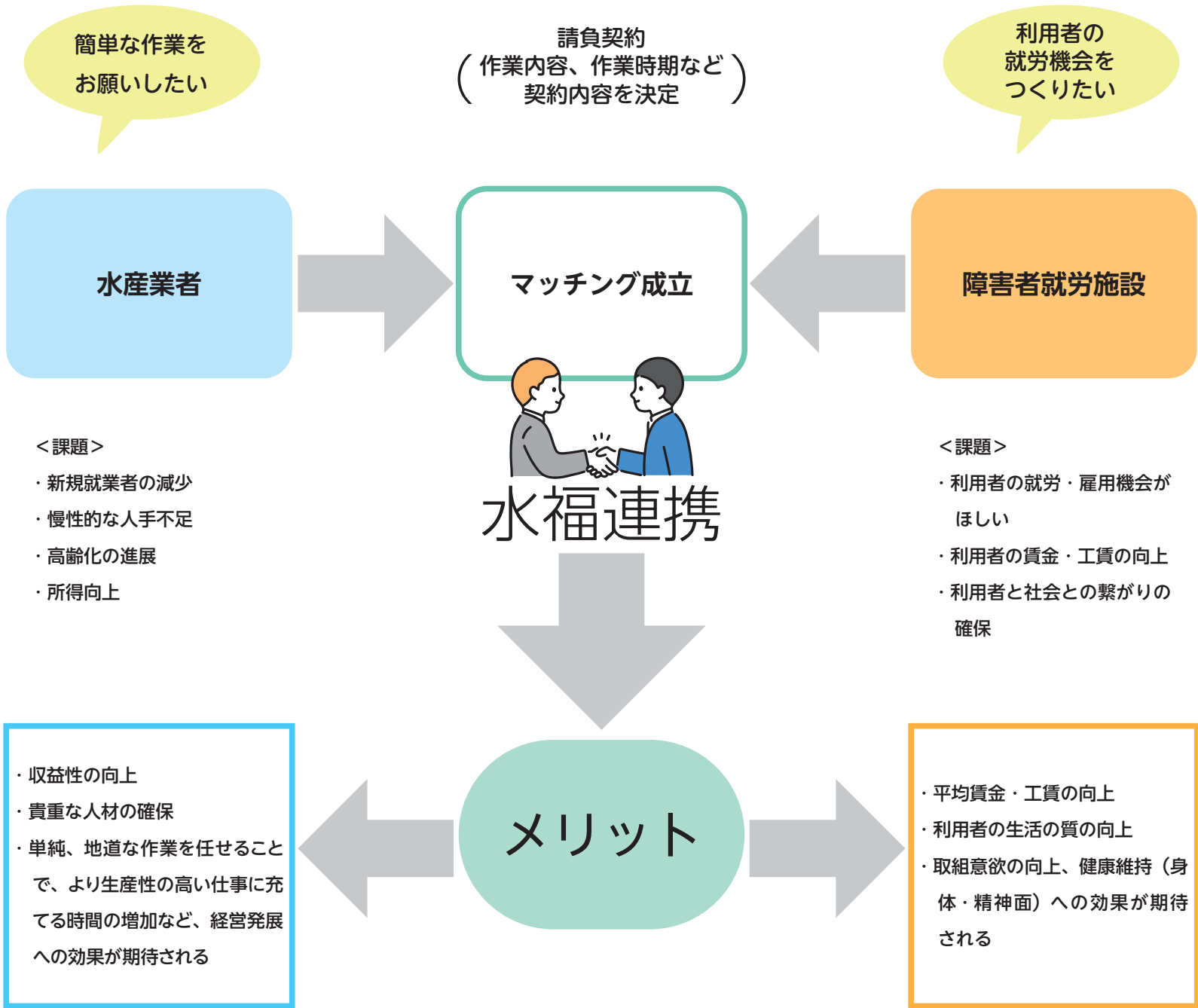
神奈川県は相模湾や、東京湾、また相模川や芦ノ湖をはじめとした河川湖沼があり、多種多様な魚介類に恵まれています。

こうした環境のもとで水福連携を推進することで、県内では障がい者等でも対応が可能な「おか陸」での作業を中心に、漁業、水産加工、養殖等で様々な取組が行われています。

※ 詳細な作業事例については、別冊の「事例集」に掲載しています。

水福連携の仕組み

水福連携とは、水産業と福祉が連携し、障がい者等の水産分野での活躍を通じて、水産業経営の発展とともに、障がい者の自信や生きがいを創出し、その社会参画を実現する取組のことです。



水福連携の作業事例

※詳細は、別冊の「事例集」をご参照ください。

作業場所	施設外										施設内											
委託元	漁業者			水産加工会社						イベント実施主体	漁業者			水産加工会社				イベント実施主体				
作業対象	定置網	わかめ	養殖場	トレイ	水産加工品			ウニ	作業場	直営店		イベント	ひじき・海苔		刺網	水産加工品				イベント		
作業内容	他 貝 メン テナ ンス	干し	清掃	トレイ洗淨	冷凍品選別	出荷用箱組立 ・箱詰め ・封入	袋詰め シーリング	異物除去	清掃 生もの保冷剤入れ 出荷補助	清掃	補助 接客・清掃	運営補助	異物除去・他	シール貼り	分解	箱組立	箱詰め	袋詰め	ラベル貼り	吸水シートのカット	ペット用フードのカット	分け ちらし折り・
詳細・備考	付着した貝類を木槌で除去 貝くずの清掃・廃棄ロープ切除 ①	天日乾燥・計量・袋詰め ②	海ぶどう水槽	除菌水洗い・天日乾燥・作業服洗濯	配送先用に数量確認、分別	ちくわ・蒲鉾・さつま揚げ・つまれ 水産レトルト ③	ちくわ・さつま揚げ・干物	葉山の養殖ウニ	食器洗淨	水洗い・除菌	食器類下げ、食器類洗淨	来場者カウント・ゴミ箱管理 会場環境整備	ひじき（計量・袋詰めも行う） ④	海苔缶	バラシと再生（ハサミ使用） ⑤	しらす・釜揚げしらすカレー トマ鯧カレー・かまぼこ ⑥	かません（かまぼこせんべい）	イカ墨煮卵・なま昆布	海鮮総菜・アンコウカレー・アジフライ （キッチンカー）・味海苔	鮮度保持吸水シートのカット、袋詰め	生魚のカット・乾燥（包丁使用）	マルシエなどのイベントちらし



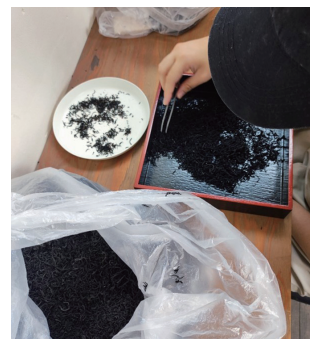
① 貝落とし



② わかめ干し



③ さつま揚げの封入



④ ひじきの異物除去



⑤ 刺網の分解



⑥ 箱組立て

障がい特性と配慮のポイント

障がい特性や配慮のポイントは、あくまで傾向であり、「ひとりひとり状況や必要な配慮は異なる」という認識が最も重要です。優先すべきは本人の意思です。周囲が勝手な判断をせずに、希望に沿ったサポートを行うことが大切です。

身体障がい

視覚、聴覚、肢体（手足）、内部障害（心臓や腎臓など）といった、身体の機能に制限がある状態のことです。

配慮のポイント（例）

- ・ 通路の確保や段差解消など、物理的なバリアを取り除く。
- ・ 文字と音声など、複数の手段で情報を伝える。

精神障がい

心の病気により、日常生活や社会生活に制約がある状態のことです。

配慮のポイント（例）

- ・ 調子に合わせた休憩や、柔軟なスケジュール調整を行う。
- ・ 相談窓口を明確にし、精神論ではなく障がいの特性として受け止める。

知的障がい

抽象的な情報の整理や、変化への対応に時間がかかるため、日常生活や社会生活に支援を必要とする状態のことです。

配慮のポイント（例）

- ・ 短い言葉で、図や写真などを使い、一つずつ具体的に伝える。
- ・ 新しいことは、焦らず本人のペースで繰り返し練習する。

障がいのある方の多くにみられる特徴

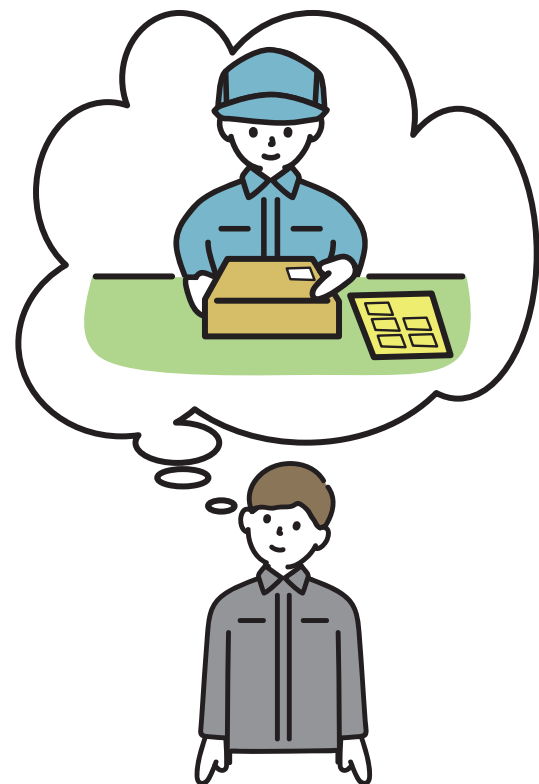
- ・ 周囲の状況（音・視覚・ルール・空気感など）を正確につかむのに、人より時間や工夫が必要となることもある。
- ・ 移動、姿勢の保持、集中、周囲への適応などに体力を使い、疲れやすいこともある。
- ・ 痛み、麻痺、感覚過敏、気分の波など、外見からでは分からない暮らしにくさを感じていることもある。

■監修 鈴木 暢
(社会福祉法人ひばり ハートピア湘南理事長/かながわ水産業福祉連携推進事業アドバイザー)

いずれの場合も、個人それぞれの「苦手」や「難しい」をフォローする工夫をしていくことが大切です。

障がい者の就労形態の分類

就労



一般就労

事業者（法人含む）や企業等での雇用

福祉的就労

就労移行支援事業所

通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる者に対して、

- ①生産活動、職場体験等の活動の機会など、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練
- ②求職活動に関する支援
- ③その適性に応じた職場の開拓
- ④就職後における職場への定着のために必要な相談

等の支援を行う。（標準利用期間：2年）

就労継続支援 A 型事業所 障害者就労施設と施設利用者が雇用契約を結び利用する福祉サービス

通常の事業所に雇用されることが困難だが、雇用契約に基づく就労が可能なる者に対して、事業所との雇用契約を締結し、就労の機会の提供や生産活動の機会を提供するなど、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練等の支援を行う。

（利用期間：制限なし）

就労継続支援 B 型事業所 障害者就労施設と施設利用者が雇用契約を結ばずに利用する福祉サービス

通常の事業所に雇用されることが困難であり、雇用契約に基づく就労が困難である者に対して、就労の機会の提供や生産活動の機会の提供をするなど、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練など、必要な支援を行う。（利用期間：制限なし）

在宅就労

自営、内職等

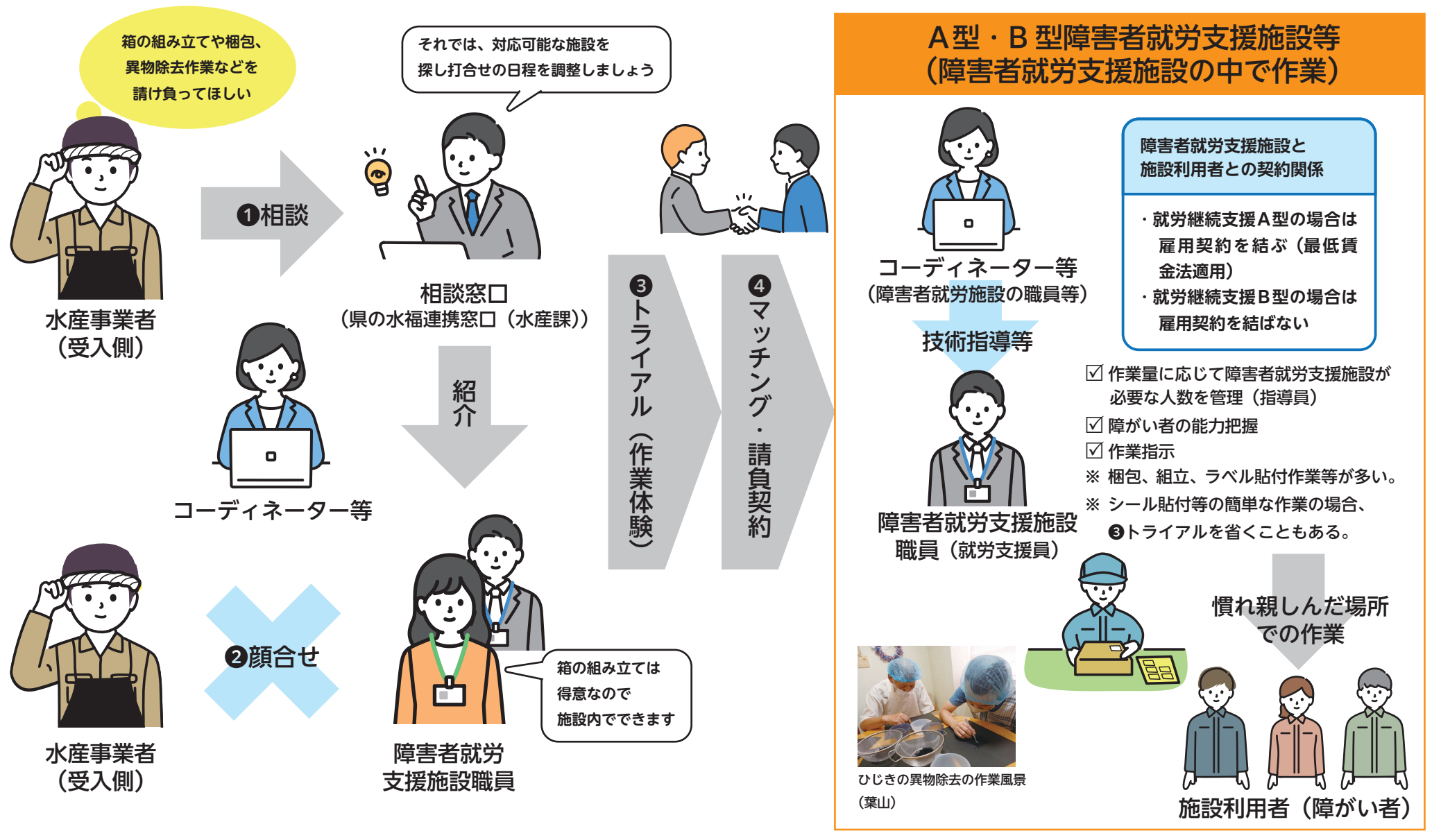
就労定着支援

就労移行支援、就労継続支援、生活介護、自立訓練の利用を経て、通常の事業所に新たに雇用され、就労移行支援等の職場定着の義務・努力義務である6月を経過した者に対して、就労の継続を図るために、障害者を雇用した事業所、障害福祉サービス事業者、医療機関等との連絡調整、障害者が雇用されることに伴い生じる日常生活又は社会生活を営む上での各般の問題に関する相談、指導及び助言その他の必要な支援を行う。（利用期間：3年）

水産事業者からのアプローチ方法（施設内就労）

● 水産事業者が障害者就労施設と請負契約を結び、障害者施設内での作業を依頼するケース

水産事業者が障害者就労施設に作業を委託（施設内就労）する場合の作業イメージ図



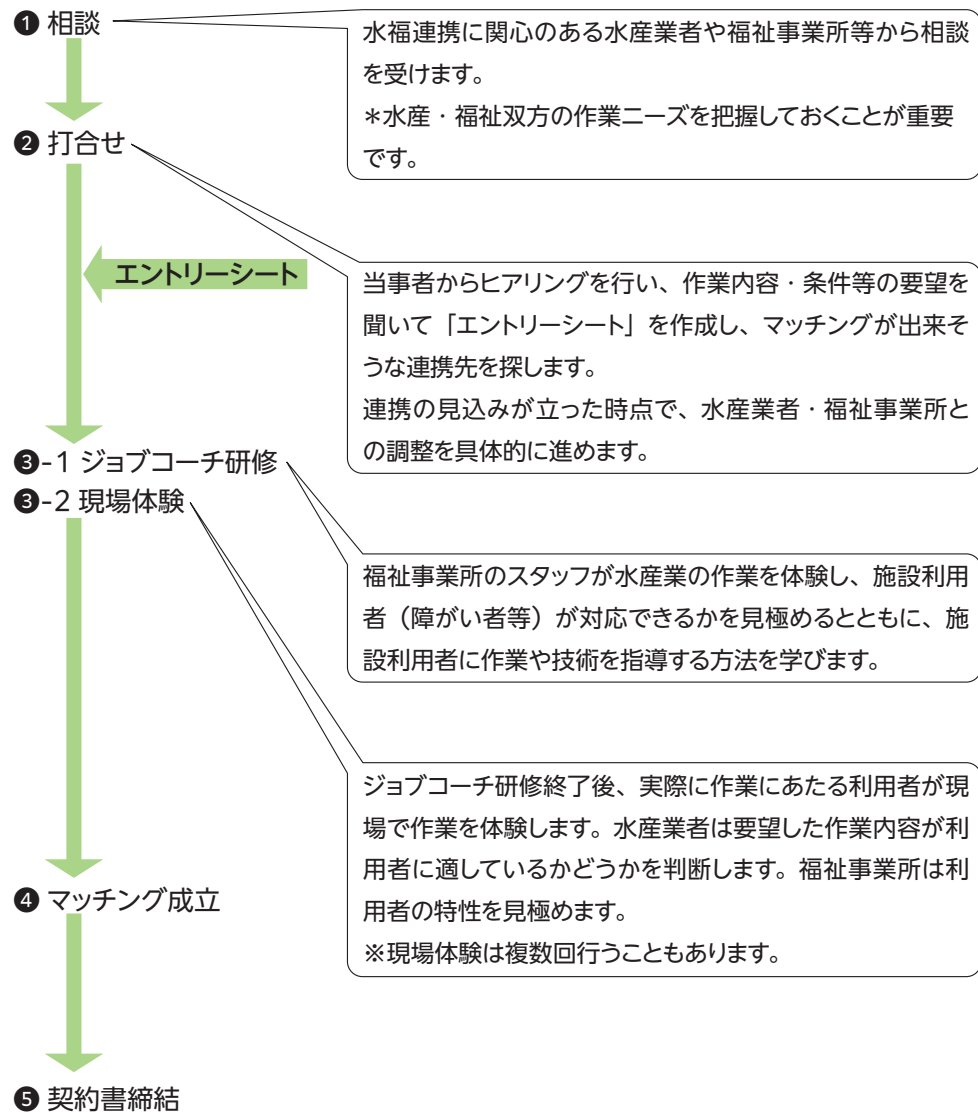
水産事業者からのアプローチ方法（施設外就労）

● 水産事業者が障害者就労施設と請負契約を結び、障害者施設外での作業を依頼するケース

水産事業者が施設利用者を現場に呼んで作業を委託（施設外就労）する場合の作業イメージ図



マッチングまでの基本的な流れ



神奈川県の特徴

*相談から契約書締結に至るまでコーディネーターが調整します。

*必要に応じて事業アドバイザーからの助言・指導が受けられます。(無料)

エントリーシートの例

会社情報	① 企業名 ② 住所 ③ 電話番号・FAX	
	④ 担当者氏名・役職 ⑤ 電話番号 ⑥ メール	
希望内容	① 期間（通年・スポット）	
	② 稼働日数（週）	
	③ 稼働時間	
	④ 作業内容 なるべく具体的に	施設内 施設外
条件	① 工賃	時間給 出来高
	② 事業所	同市町村内
		不問
	③ 分類	障がい者（知的・精神・身体）
		生活困窮者
		高齢者

(注)： 作業内容の調整が重要です。
希望内容（期間～時間）と工賃は福祉事業所と協議し決定するケースが多いです。

コーディネーターとは

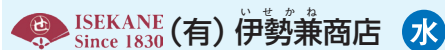
水産業・福祉両方の知識を有し、その知識を活かし水産業者と福祉サービス事業所、社会福祉法人等をつなぎ、障がい者の就労・雇用の機会や水産業の担い手確保のための仲介・調整を行う人材のことです。

◎ 主な業務内容

マッチング支援（現場体験など）、契約内容の調整、工賃等の折衝及び全体的なフォロー

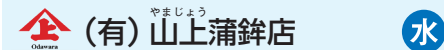
水福連携を始めてみて……小田原

～当事者の声～



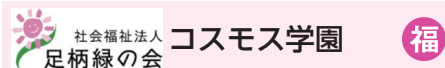
杉山勇人 代表取締役

小田原蒲鉾協同組合の会合の場で水福連携の説明を聞き、福祉事業所の活躍の場を設けたいと考えました。専門性がなくてもできる作業がないかと検討した結果、さつま揚げなどの封入（シーリング）をお願いすることにしました。利用者のみなさんはとても効率が良く助かっています。また、弊社従業員の残業も減り、営業活動等の拡販に多くの時間を取れるようになりました。



上村純正 代表取締役

弊社ではすでに障がい者の雇用実績があるので、水福連携について話を頂いた際も、是非進めてみようと考えました。つみれの箱作りと商品の箱詰め作業をお願いしていますが、作業効率も上がってきており、従業員の負担軽減につながっています。現在は1種類の作業ですが、習熟度合いを見て、他の作業にも展開できればと考えています。



小野達也 所長

このたびの水福連携では、水産業者のみなさんが現場で働く障がい者の仕事ぶりを見て、障がい者就労に対する印象が変わったのではないかと感じています。

利用者（障がい者）の側からみると、施設外就労を通じて社会とのつながりを感じることで、責任感や自立心が育つと考えているので、福祉事業所が施設外就労に踏み出す一つの見本になればと考えています。



コスモス学園（伊勢兼商店のさつま揚げ封入（シーリング））



コスモス学園（山上蒲鉾店のつみれ箱詰め）

……平塚



飯島芳太郎 マネージャー

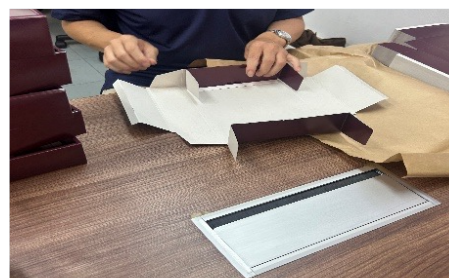
人手不足で困っている中、会社として地域貢献にもつながるであろうと考え水福連携を始めました。当初は利用者のみなさんがどこまでできるかは分かりませんでしたが、始めてみると真面目で集中して仕事に向かっています。これまで、他の仕事の合間を縫って行っていた作業を施設にお願いすることで他の仕事に時間を使え、仕事の幅も広がり、残業時間の削減など目に見えた効果も出ています。これからも継続できるように仕事の切り出し等を考えていきたいと思っています。



クオケア（しらすカレーの箱組立、封入）



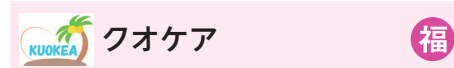
クオケア（真空パックラベル貼り）



クオケア（化粧箱組立）



クオケア（ラベル貼り）



村上賢司 代表取締役

令和5年度に会社を立上げ各業界に営業活動をしていたところ、タイミング良く水福連携をご紹介いただき、平塚市内の水産会社と契約が出来ました。そのつながりで今回の山大商事さんとの連携に至っています。当初はお互いに仕事の質・量が未知数でしたが、やっていく中で我々福祉事業所の利用価値が高まったのではないかと考えています。まだまだ乗り越えるべき課題はたくさんありますが、将来的には施設外就労にも取り組んでいきたいと考えています。



水福連携を始めてみて……横須賀

～当事者の声～



水

長塚由美

ひじきのごみ取りという根気のいる仕事を丁寧に、かつ綺麗に仕上げてくださいました。それで空いた自分の時間を他の仕事に充てることができ、大変助かっています。他にも仕事をお願いしたくなり、海苔缶のシール貼りもやっていただきました。今後は、水福連携のよさを他の漁業者にも紹介していきたいと思っています。



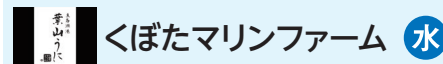
田浦障害者活動センター（ひじきのごみ取り）



田浦障害者活動センター（海苔缶ラベル貼り）



……葉山



水

代表 窪田千春

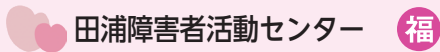
ウニの身の細かいごみを取る作業が大変なので、人手があると助かると思い、お願いすることにしました。一つ一つ丁寧に、また、納品に間に合うように作業をしていただきました。葉山ウニは飲食店のオーナーシェフが直接買付に来られることもあるのですが、こちら側の生産体制は小規模であるため、注文に対応するのは大変です。そのため、今後も福祉事業所の力をお借りできればと思います。



くぼたマリンファーム（窪田代表）



STYLE（葉山ウニごみ取り）



福

管理者／サービス管理責任者 石川彰子

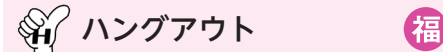
海苔缶のシール貼りは事業所で行っている作業の中でも特に珍しく、また難しい作業です。シールは上質の紙でできており、缶の周りを回すようにして貼っていきますが、ノリをつける幅に注意しないと接着が緩くなってしまい、商品になりません。そのため、紙へのノリ付けは、作業に慣れた専属の施設利用者が行うなど、工夫しながら作業を行っています。



福

主任 関聖子

精神に障がいのある方一人ひとりの目標に寄り添いながら活動する事業所を運営しています。ひじきのごみ取りは細かな作業であり、目がよくないとできないため、対応できる方が作業をしています。品質のよいものを出荷できるよう、みんなで悩みながらもワイワイとやっており、今後も楽しく作業ができたらよいなと思います。



福

代表取締役 玉田晋一

地元・葉山の水産業と関わらせていただくことができ、大変嬉しく思っています。ハングアウトは仕事を楽しみながら、品質の良いものを出荷できるよう、一緒に働く仲間と長く取り組んでいきたいと思っています。



福

代表取締役 高野誠一

ウニのごみ取りは技術がいる作業なので、こうした作業が得意な施設利用者によってもらっています。品質のよいものを出荷できるよう、今後も丁寧に作業をしていきたいと思っています。少しずつ作業に慣れていく中で、持続可能な作業として行っていければよいなと思っています。また、施設の外で行う作業は気分転換になったり、施設利用者同士のコミュニケーションが生まれやすかったりするので、そういう意味でも助かっています。



神奈川県の水産業 主な漁業協同組合(漁協)と水産物・水産加工品

神奈川県は、豊かな海に恵まれており、多種多様な魚介類が水揚げされるとともに水産加工業が盛んな地域でもあります。特に三崎や小田原を中心に、さまざまな水産加工品が生産されています。神奈川県内で特に注目される水産物と水産加工品をご紹介します。神奈川県の水産加工品は、地域の特産物を活かしたものが多く、観光資源となっており、お土産としても喜ばれる商品が多いです。 ●は漁業協同組合です。

神奈川県で水揚げされる主な魚

マグロ類・イワシ類・アジ類・サバ類・ヒラメ・キンメダイ・マコガレイ・ホウボウ・ブリ・カマス類・スズキ・タチウオ・マダイ・マアナゴ・アワビ類・サザエ・イセエビ・スルメイカ・アオリイカ・マダコ・アユ・ワカサギ

●シラス加工品(湘南地方)

湘南地域ではイワシ類の小魚であるシラスの漁業が行われており、漁業者自らが加工品を生産・販売しています。特に釜揚げシラスやシラス干しが人気です。新鮮なシラスを使用したものは風味豊かで、地元の名産品として知られています。

東京湾で行われる主な漁業
小型底びき網・刺網・アナゴ筒
タコつぼ・海藻養殖など

●ノリ加工品(横浜・横須賀)

横浜・横須賀では海苔の養殖が行われており、主に焼き海苔として加工して販売されています。風味豊かな海苔は、全国的にも人気です。



マアジ

マサバ



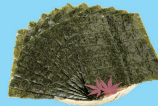
シラス



ヒジキ



アオリイカ



ノリ



コンブ

●横須賀市東部

湘南

●長井町

●三和

●みうら



ワカメ

●マグロ・カジキ加工品(三崎)

三崎漁港は、マグロ・カジキ類の水揚げ量が多く、刺身のマグロの柵のほかカジキ類の味噌漬・粕漬などさまざまな商品が販売されています。



マグロ



小田原かまぼこ

●干物・かまぼこ・さつま揚げ(小田原)

小田原地域は、かまぼこやさつま揚げの産地として有名です。練り物文化が根強く、昔ながらの製法を守りつつ、現代風にアレンジされた商品も多く見られます。地元で獲れる新鮮な魚を使った干物も人気です。サバやアジ、カマスなどが主に加工され、干物の風味と食感が楽しめます。

相模湾

相模湾で行われる主な漁業
定置網・刺網・シラス船びき網・まき網・一本釣りなど

早川河川

●小田原市

●芦之湖

湯河原観光

●福浦

●岩

●真鶴町

●大磯二宮

平塚市

●茅ヶ崎市

江の島片瀬

●腰越

●相模川第一

●中津川

●相模川

相模川第二

●厚木観光

●川崎河川

●羽田空港

東京湾

浦賀水道

10 km

窓口一覧

かながわ水産業福祉連携推進事業は、神奈川県とNPO法人2団体が協働で実施しています。
この取組に関するお問合せや水福連携に関するご相談などがございましたら、下記のお問合せ先までご連絡ください。

■ 神奈川県

神奈川県環境農政局農水産部水産課水産企画グループ

045-210-4542 (直通)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/kb2/suifuku.html>



■ 中間支援組織 (NPO) (※) 2団体で県内を2つのエリアに分けて担当しています。

認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

茅ヶ崎市を除く相模川以東の地域

070-2193-4100 (水福連携専用)

<https://f-npocafe.or.jp/784>



特定非営利活動法人 湘南 NPO サポートセンター

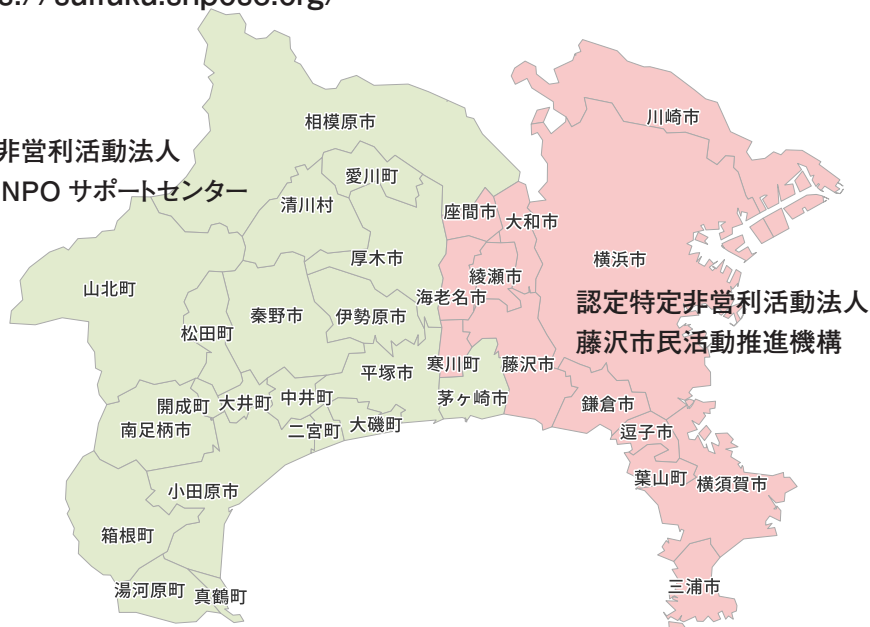
相模川以西の地域及び茅ヶ崎市

080-7972-3778 (水福連携専用)

<https://suifuku.snposc.org/>



特定非営利活動法人
湘南 NPO サポートセンター



かながわ水産業福祉連携推進事業マニュアルガイドブック 2026

2026年3月発行

神奈川県環境農政局農水産部水産課水産企画グループ

TEL: 045-210-4542 (直通)

認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

TEL: 070-2193-4100 (水福専用)

特定非営利活動法人 湘南 NPO サポートセンター

TEL: 080-7972-3778 (水福専用)



神奈川県環境農政局農水産部水産課

認定特定非営利活動法人 藤沢市民活動推進機構

特定非営利活動法人 湘南 NPO サポートセンター